

さっぽろ CSR インフォメーション掲載事業 実施内容（広報協力）

令和4年3月31日

事業名称	子育て家庭を支援する提供会員募集（札幌市ファミリー・サポート・センター事業）
依頼内容	札幌市ファミリー・サポート・センター事業とは、子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と援助したい人（提供会員）が会員組織をつくり、子育て家庭を支援する仕組みです。提供会員になると、援助を受けたい人を事務局がお探しします。 「子どもも成長して、空いている時間を何か有効に使いたい」 「子どもが好き！」 「子育て経験を生かしたい」 「子育てしている人の援助をしたい」 このような提供会員になってくださる方を募集しておりますので、当事業のポスターの掲示やチラシを配布して頂き、市民の皆様への周知のご協力をお願いいたします。

○広報協力の依頼内容詳細

広報物の種類と サイズ・ページ	ポスター ：B3サイズ、A2 サイズ
	チラシ ：A4 サイズ/両面
配架・掲出期間	指定なし
募集条件	札幌市内の事業所であること
選定の有無	なし（募集条件に該当するすべての企業が参加可能）
申込方法	下記担当者に直接メールでご連絡いただくか、ホームページの入力フォームからお申込ください。
申込締切	なし
その他留意事項等	

○連絡先

所管	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援課 子育て支援推進担当係 担当：高橋			
電話	011-211-2988	E-Mail	g.kosodate-suishin@city.sapporo.jp	

子育ての援助をしていただける方

募集中!

子どもが好き!

子育ての経験を
生かしたい

空いた時間を
有効に使いたい



提供会員の条件

1. 札幌市内に居住していること
2. 18歳以上であること
3. 心身ともに健康で、この事業に理解と熱意があること
4. 所定の研修を受講すること

* 資格要件はありません

* 入会や研修に伴う費用は、必要ありません

* 研修は年に数回実施し、子育てに関する情報や子どもの接し方など必要な知識やスキルを習得します。

あなたも子育て支援の輪に参加しませんか？

子育ての援助をしていただける方（提供会員）を随時募集しています。

子育ての援助を受けたい小学校 6年生以下の子どもがいる方（依頼会員）と、子育ての援助をしていただける方（提供会員）が助け合う会員制の組織です。

みんなで子育て
応援します!

札幌市ファミリー・サポート・センター事業

札幌市では、日常的な預かりの「さっぽろ子育てサポートセンター」と緊急時や病児・病後児預かりの「札幌市こども緊急サポートネットワーク」の2事業を実施しています。事業ごとに会員登録が必要です。

さっぽろ子育てサポートセンター

- ・ 日常的な預かりなどの援助
- ・ 保育園や幼稚園などへの送り迎え
- ・ 放課後や放課後児童クラブの後の預かりなど

●登録についてのお問合せ

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
札幌市中央区大通西 19 丁目 1-1 札幌市社会福祉総合センター 3 階

TEL.011-623-2415

受付：月～金／土曜日（第 2・第 4）8:45～17:15



札幌市こども緊急サポートネットワーク

- ・ 病気・緊急時の援助
- ・ 子どもが急な病気で保育園等に登園できないときの預かり
- ・ 保護者の急な出張時の子どものお泊りなど

●登録についてのお問合せ

NPO 法人北海道子育て支援ワーカーズ
札幌市西区二十四軒 1 条 4 丁目 6-3 二十四軒ターミナルビル 2 階

TEL.011-621-6626

受付：月～金曜日 10:00～17:00



さっぽろ子育て情報サイトで詳細をチェック!



SAPPORO



さっぽろ市
04-G02-22-327
R4-4-19

子育ての援助をしていただける方

募集中!

子どもが好き!

子育ての経験を
生かしたい

空いた時間を
有効に使いたい



提供会員の条件

1. 札幌市内に居住していること
2. 18歳以上であること
3. 心身ともに健康で、この事業に理解と熱意があること
4. 所定の研修を受講すること

- * 資格要件はありません
- * 入会や研修に伴う費用は、必要ありません
- * 研修は年に数回実施し、子育てに関する情報や子どもの接し方など必要な知識やスキルを習得します。

あなたも子育て支援の輪に参加しませんか？

子育ての援助をしていただける方（提供会員）を随時募集しています。

子育ての援助を受けたい小学校6年生以下の子どもがいる方（依頼会員）と、子育ての援助をしていただける方（提供会員）が助け合う会員制の組織です。

保育園などの送り迎えを
お願いしたい



子どもが急な病気で、保育園
などに預けられない



急な残業や出張が入った



札幌市では、
こうしたときに子どもを預かっていただける
札幌市ファミリー・サポート・センター事業の
提供会員を募集しています。



子どもが大好きな方、
子育ての経験を活かしたい方、
空いた時間を有効に活用したい方などの
参加をお待ちしています。

●[子育てサポートセンター] ●[札幌市こども緊急サポートネットワーク]

さっぽろ子育て情報サイトで詳細をチェック!



SAPPORO



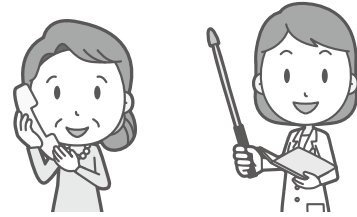
札幌市ファミリー・サポート・センター事業

札幌市では、日常的な預かりの「さっぽろ子育てサポートセンター」と緊急時や病児・病後児預かりの「札幌市こども緊急サポートネットワーク」の2事業を実施しています。提供会員になりたい方、興味のある方は、まずはそれぞれの事業者にお電話でお問い合わせください。詳しい条件や約束事などを事前に説明する日取りをご案内いたします。なお、おひとりの方が2つの事業の提供会員になることもできますし、お子さんがいらっしゃる方は提供会員に登録しつつ、依頼会員になることもできます。

●提供会員として活動するまでの流れ

1. 会員登録 事業ごとに会員登録をします。それぞれの事業所へお電話ください。
2. 研修受講 保育に関することや子どもの救急救命などを学びます。
3. 活動開始 事業者から活動の依頼！支援スタートです。

※援助活動中に事故が発生した場合に備え、事業者が「地域子育て支援補償保険」に加入しています。(保険料の会員負担はありません)



さっぽろ子育てサポートセンター

- ・日常的な預かりなどの援助 / 親のリフレッシュ
- ・保育園や幼稚園などへの送り迎え
- ・放課後や放課後児童クラブの後の預かりなど

利用時間	報酬
月～金曜日 7時～19時	30分あたり 350円
土・日曜日・祝日・年末年始 並びに 6時～7時 / 19時～22時	30分あたり 400円

きょうだい割引制度があります。交通費や食事代などの実費は報酬とは別に依頼会員が負担します。

●登録についてのお問合せ

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
札幌市中央区大通西 19 丁目 1-1
札幌市社会福祉総合センター 3 階

TEL.011-623-2415

受付：月～金 / 土曜日(第2・第4) 8:45～17:15



札幌市こども緊急サポートネットワーク

- ・子どもが急な病気で保育園に預けられない時の預かり
- ・保護者の急な出張時の子どものお泊りなど
- ・保護者の急な残業など緊急時の預かり

	利用時間	報酬
病児・病後児預かり	月～土曜日 7時 30分～18時	30分あたり 500円
病気以外の預かり	月～日曜日 7時 30分～18時 月～日曜日 18時～23時	30分あたり 500円 30分あたり 600円
宿泊預かり	月～日曜日 保育園等終了後～登園まで ※病児の宿泊は行っていない。	3歳以上 10,000円 3歳未満 12,000円

きょうだい割引制度があります。交通費や食事代などの実費は報酬とは別に依頼会員が負担します。

●登録についてのお問合せ

NPO 法人北海道子育て支援ワーカーズ
札幌市西区二十四軒 1 条 4 丁目 6-3
二十四軒ターミナルビル 2 階

TEL.011-621-6626

受付：月～金曜日 10:00～17:00



●Q&A

Q 子育て支援に興味はあるけど、資格がなくても支援できますか？

A 資格がなくても大丈夫です。提供会員として活動できる方の要件は ①. 札幌市内に居住していること、②. 18歳以上であること、③. 心身ともに健康で、この事業に理解と熱意があること、④. 所定の研修を受講していること、です。支援開始前に研修を受講していただきますので、初めての方でも安心して始められます。また、ステップアップの研修もあり、サポートも行っています。

Q どんな方が提供会員になっていますか？

A 子どもが大好きな 40歳～60歳代の方が多いです。2事業合わせて、約 900 人ほどが登録しています。

Q 自分のペースで支援できますか？

A 空いた時間や、援助できる内容で、無理なく支援をすることができます。

Q 提供会員になったら、自分で依頼会員をみつけるのでしょうか。

A 会員間の公平性やトラブル防止のため、各事業者を経由して提供会員に支援の依頼を行います。事業者を経由せずに預かり等を直接請け負うことは認めていません。

●提供会員の体験談



会員歴 2 年の A さん

自分の子育ては、周りに頼れる人がおらず奮闘しました。子育てが一段落したので、自分と同じように「孤育て」になっているお父さん、お母さんの役に立ちたいと思い、登録しました。子どもの笑顔は元気の源です！



会員歴 5 年の B さん

いつも預かっているお子さんの成長に寄り添うことができ、子育ての経験が生かせてよかったな、と思います。子どもが大きくなっても、近所で会えば挨拶や世間話をする事ができて、地域とのつながりを感じています。